

第145回 教育研究評議会 要 録

日 時 平成28年12月21日（水）午後1時00分～午後2時25分
場 所 第一会議室
出席者 今岡学長，井上理事，小路田理事，角田理事，笠井理事，藤原副学長，三成副学長，
柳澤文学部長，林井理学部長，三木生活環境学部長，中島人間文化研究科長，
内田，野村，小林，春本，黒子，高田，上江洲各評議員
列席者 横山学長補佐，小川学長補佐，久保学長補佐，酒居監事，福田監事，
岩阪総務・企画課長，山下情報管理活用監，小田原国際課長，乾研究協力課長，
西田財務課長，西施設企画課長，木下学務課長，中窪学生生活課長，太田学術情報課長

議事に先立ち，前回の記録確認。

I 審議事項

1. 学内諸規程等の制定等について

(1) 奈良女子大学における情報セキュリティ対策基本計画等の制定について

井上理事から，資料1により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。なお，国立大学法人奈良女子大学最高情報セキュリティ責任者（CISO）等設置に関する規程は平成29年4月1日付け，その他は本日付けで施行することとした。

(2) 国立大学法人奈良女子大学事務組織規程の一部改正について

笠井理事から，資料2により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，役員会へ付議することとした。

2. 大阪大学とのクロスアポイントメント協定の締結について

笠井理事から，資料3により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，役員会へ付議することとした。

3. その他

特になし

II 報告事項

1. 第52回経営協議会及び第189回役員会について

学長から，11月22日に開催された第52回経営協議会及び11月25日に開催された第189回役員会の審議概要について報告があった。

2. 平成27年度決算検査報告について

笠井理事から、資料4により報告があり、適正な会計処理について依頼及び注意喚起があった。

3. 情報セキュリティインシデント対応訓練の結果について

井上理事から、資料5により報告があり、各部局での連絡網作成について依頼があった。

4. 平成30年度大学院人間文化研究科博士前期課程改組について

久保学長補佐から、大学院改組及び理学部学科名称変更について、11月21日に文部科学省と折衝した内容の報告があった。

5. 研究室等の使用権限について

学長から、後任が不補充となる教員の研究室は、従前どおり学長に一旦もどし、使用する場合は使用許可を申請するよう改めて周知及び確認があった。なお、長期的にはスペースチャージの検討も必要になるとの見通しについて発言があった。

6. 各室等からの報告について

研究企画室：

井上理事から、以下3点について、報告等があった。

(1) サバティカル研修に関し、このたび受講者からの成果報告を学長と共に受けたこと、その感想からホームページ等を通じて制度周知や受講実績の公開を検討したいとの報告があった。

(2) 研究倫理教育に関し、すでに導入のCITIJAPANに加え、日本学術情報振興会提供のe1COREを追加して、院生だけではなく学部生への受講にも広げること、研究者への倫理教育を必須としていきたいとの報告があった。

(3) 資料6により、共有可能な設備備品等についての理学部での例を示し、各部局で当該様式を利用した状況把握について依頼があった。

倫理人権委員会：

三成副学長から、配付資料により12月6日(火)に学長と参加した平成28年度近畿地区国立大学長人権問題懇談会の参加報告があった。

7. その他

(1) 福井大学との連合大学院教職開発研究科構想について

角田理事から、11月30日の文部科学省との折衝後、福井大学を通じて、来年半ばに公表予定の教員養成に関する答申内容に沿った改組とすること、福井大学が学部改組も含めて平仄を合わせて準備することの2つの条件の下、平成30年度改組に向けて準備を進めるこ

とが了承されたとの連絡があったと報告があった。また、本件の具体の展開について、特に文学部への協力依頼があった。

(2) 奈良県教育委員会からのプロジェクトへの学生参加依頼について

学長及び藤原副学長から、奈良県教育長からの依頼により、毎年9月に県下の大学生に県南部の14市町村の小中学生を対象として、正規授業の補助をお願いできないか協力依頼があったとの説明があり、本学としてはCOC+との関係から、やまと共創郷育センターで協力及び対応方法を検討しているとの報告があった。

(3) 新年互礼会について

平成29年1月4日(水)16時30分から大学会館2階大集会室で開催予定との案内及び各部局への周知依頼があった。

(4) 退任者挨拶

12月31日付けで文部科学省に転出する笠井理事から、退任挨拶があった。

以上